

第一種奨学金貸与月額変更願(届)(増額)

独立行政法人

日本学生支援機構理事長 殿

私は、返還総額が増すことを理解したうえで、独立行政法人日本学生支援機構学資金の貸与月額を下記のとおり増額することを願います。
つきましては、返還誓約書(兼個人情報情報の取扱いに関する同意書)で確認し、誓約した内容に加えて、貸与月額の増額に係る一切の債務に関しても、
確認書並びに返還誓約書(兼個人情報情報の取扱いに関する同意書)及び日本学生支援機構諸規定に定める取扱いに従うことを誓約します。

太枠線内及び必要事項は正確に、もれなく記入し、押印のうえ学校に提出してください。

奨学生番号										学籍番号		提出日		西暦 年 月 日	
6	1	0										生年月日	西暦 年 月 日 (満 歳)		
大学(院)					学部		学科(科)		年次		フリガナ				
短期大学											氏名(自署)		印		
学校					課程		研究科								

変更後の借用金額 (予定・総額)									円
※変更後の借用金額は、貸与期間中に貸与される総額(増加分を含む)を記入してください。(月額とは異なります。) ※借用金額を訂正する場合は、『変更後の借用金額(予定)』欄の訂正方法についてを参照してください。 人的保証の場合は、本人・連帯保証人・保証人の訂正印が必要です。また、訂正金額は全ての桁(ゼロも含める)を上部余白に記入してください。 ※本願(届)による月額の増額に加え、貸与期間も延長となる場合は、貸与期間延長後の金額をご記入ください。									

■ 月額変更 (裏面の「第一種奨学金変更可能月額一覧表」を参照して記入してください。)

本人現住所 (転居予定の場合は転居先住所) ☒ 該当にチェック	☐ 自宅 ☐ 自宅外	入居日	西暦 年 月 日		〒						
家族住所(自宅)	世帯主氏名 ()										
今回増額を希望する第一種奨学金と併せて、第二種奨学金(入学時特別増額貸与奨学金を除く)の貸与を受けている()	☒ 否にチェック	☐	貸与を受けている		☐	貸与を受けていない					
変更内容 (①～⑤のうち、 該当する いずれかに ☒) ・ 増額始期 (必ず記入)	自宅外月額への増額										
	☐ ①入居日から本様式提出日まで1か月未満 →入居日の属する月以降 が増額始期										
	☐ ②入居日から本様式提出日まで1か月以上 →提出日の属する月以降 が増額始期										
	※ ①・②増額始期無記入の場合、①は入居日の属する月から、②は提出日の属する月が増額始期となります。										
	その他										
☐ ③通学形態変更を条件としない月額の範囲内で増額→提出日の属する月以降で、希望する月 が増額始期											
☐ ④大学院生→提出日の属する月以降で、希望する月 が増額始期											
☐ ⑤転学・編入学による	※編入学奨学金継続願・転学奨学金継続願にあわせて月額変更願を提出する場合の増額始期については、学校の担当者に確認してください。										
増額始期:		2	0		年		月				
従前の奨学金月額					円	希望する奨学金月額					円
変更する理由											

■ 保証制度 ※現在選択している保証制度にチェックしてください。機関保証加入者は、月額変更に伴い保証料月額が変更となります。

□ 人的保証 ※右欄を記入し各印鑑証明書を添付	私は、上記の貸与月額の増額を承諾し、記載の奨学生番号によって本人が負担する一切の債務につき、奨学金の返還の完了まで本人と連帯して保証し、関係法令及び返還誓約書等にしがたって債務履行の責を負います。
	住所 〒 氏名 (自署) 電話番号 (昭和・平成) 生年月日 年 月 日 実印
□ 機関保証	私は、上記の貸与月額の増額を承諾し、記載の奨学生番号によって本人が負担する一切の債務につき、奨学金の返還の完了まで保証し、関係法令及び返還誓約書等にしがたって債務履行の責を負います。
	住所 〒 氏名 (自署) 電話番号 (昭和・平成) 生年月日 年 月 日 実印
今後貸与を受ける奨学金の保証を、引き続き公益財団法人日本国際教育支援協会に委託しますので、保証料は貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構が差し引いて同協会に支払うこととさせていただきます。	

*機構届出の連帯保証人又は保証人が(債務整理(破産等)中の場合は、本願提出前に「連帯保証人・保証人等変更届」を提出してください。

■ 本人が未成年者の場合のみ記入

上記の者が、現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。

親権者又は未成年後見人	住所 〒 (親権者・未成年後見人) 氏名 (自署)	電話番号 (昭和・平成) 生年月日 年 月 日 印
	住所 〒 (親権者) 氏名 (自署)	電話番号 (昭和・平成) 生年月日 年 月 日 印

本人が未成年者の場合には、親権者がそれぞれの欄に自署・押印してください。親権者が連帯保証人の場合も、本人が未成年者であれば必ず自署・押印してください。親権者とは、民法に定める親権者のことで、通常は両親です。**両親がいる場合は、必ず二人とも記入してください。いずれかがいない場合は一人が記入し、余白に一人の旨を記入してください。**未成年後見人がいる場合は、未成年後見人が自署・押印してください。奨学金申込み時の「親権者又は未成年後見人」から変更されている場合は、余白にその旨を記入してください。

上記記載のとおり相違ないことを証明します。

(学校の証明) 20 年 月 日

学 校 名 学習院大学

関係課長(※) 学生センター所長 小島修一

※証明者は課長相当職以上の方としてください。なお、職印の押印・省略については、各学校の公印取扱規程等の定めに基づき取扱ってください。

職印

●学校記入欄(☒ を記入)	
必須	返還誓約書機構提出 ※返還誓約書提出の上「済」にチェックをしてご提出ください。
2018年度以降入学者で、最高月額への変更希望者のみ必須	最高月額選択可能者 ※スクラム等で最高月額が選択可能か確認してください。
学校番号	区分
3 0 4 0 0 5	
電話番号(担当者名)	
03 -5992- 1183 (佐藤)	
☒ 提出済	
☐ 確認済	

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金貸与業務(返還業務を含む)、奨学金給付業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。(19. 4)

異動・補導係 郵送必要 入力不可

異動・補導係	郵送必要	入力不可
--------	------	------

■ 第一種奨学金の変更可能月額一覧表

(注意点)

- ・ 自宅通学から自宅外通学の変更に伴い、月額を増額変更する場合

「月額変更願(増額)」とあわせて、自宅外である事実を確認できるものを学校に提出する。

対象者: 2018年度以降 新たに大学、短期大学、高等専門学校(4・5年生)、専修学校(専門課程)に入学する者(※1)の変更可能月額

区分	大学				短期大学, 専修学校専門課程, 高等専門学校 (4・5年次)			
	国公立		私立		国公立		私立	
	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外	自宅	自宅外
最高月額(※2)	45,000円	51,000円	54,000円	64,000円	45,000円	51,000円	53,000円	60,000円
最高月額以外の月額				50,000円				50,000円
		40,000円	40,000円	40,000円		40,000円	40,000円	40,000円
	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円	30,000円
	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円	20,000円

※1. 転入学後に採用となった者は転出校における入学年月が2018年度以降である者、編入学後に採用となった者は編入学先の学校に1年次から在学していたと仮定し、最短期間で奨学金申込み時の年次に進級した場合の入学年月が2018年度以降の者が対象です。

※2. 最高月額は申込時における家計支持者の年収で最高月額を選択可と判定された者が選択可能です。

※3. 最高月額選択可能な自宅外通学者は、自宅月額の最高月額も選択可能です。

対象者: 上記以外の者の変更可能月額

区 分		自宅月額	自宅外月額	自宅・自宅外低月額
大学	国公立	45,000円	51,000円	30,000円
	私立	54,000円	64,000円	30,000円
短期大学	国公立	45,000円	51,000円	30,000円
	私立	53,000円	60,000円	30,000円
大学通信教育(通年スクーリング)		54,000円	64,000円	30,000円
大学院	修士・博士前期課程及び専門職大学院の課程	88,000円		50,000円
	博士・博士後期課程	122,000円		80,000円
高等専門学校 (1～3年次)	国公立	21,000円	22,500円	10,000円
	私立	32,000円	35,000円	10,000円
高等専門学校 (4・5年次)	国公立	45,000円	51,000円	30,000円
	私立	53,000円	60,000円	30,000円
専修学校専門課程	国公立	45,000円	51,000円	30,000円
	私立	53,000円	60,000円	30,000円

※ 自宅外通学者は、自宅月額も選択可能です。

■ 変更後の借入金額訂正方法

別紙「【参考】『変更後の借入金額(予定)』欄の訂正方法について」を参照してください。

正しい金額を訂正した欄の上部余白に、はっきりと記入してください。

☐ 人的保証 変更後の借入金額 (予定) 4800000 4 8 0 0 0 0 0 円 本人 連帯保証人 保証人	☐ 機関保証 変更後の借入金額 (予定) 4800000 4 8 0 0 0 0 0 円 本人
--	--

■ 人的保証選択者が月額を増額変更する場合

連帯保証人・保証人の自署・押印及び印鑑登録証明書の添付が必要。